

研究実施のお知らせ

2020年4月1日 ver.1.0

研究課題名

脳腫瘍生検術方法の後方視的検討

研究の対象となる方

2013年4月から2020年4月の間に島根大学医学部附属病院で脳腫瘍と診断され、脳腫瘍生検術の治療を受けられた方。

研究の目的・意義

現在当診療科で行われている脳腫瘍生検術方法について後方視的に安全性や診断率、簡便性を抽出し、過去の脳腫瘍生検術の報告と比較したり、生検術方法による違いを比較し、改善点やより有利な脳腫瘍生検術方法を抽出することで、将来のより安全で簡便な脳腫瘍生検術の確立に役立てる。

研究の方法

2013年4月から2020年4月までの間に当診療科で脳腫瘍生検術を受けた方、21例について、年齢・性別・病名・生検術方法・麻酔方法・手術時間・診断率・合併症の有無と内容、のデータを診療記録から抽出します。そのデータを過去の脳腫瘍生検術の安全性や正確性の報告と比較し改善点を見出します。さらに当診療科で行っている、CTガイドによる脳腫瘍生検術とナビゲーションガイドによる脳腫瘍生検術の2グループ間でも、その安全性や正確性を比較し、より優れた方法を見出します。尚、収集したデータは、島根大学医学部脳神経外科講座内の外部から容易にアクセスできないPCに保管します。PCにはセキュリティを設定し、パスワードで使用可能な研究者を制限します。研究対象者の対応表はデータとは別に、施錠可能な場所で研究責任者が適切に保管します。外部への持ち出しは行わないこととし、研究に関するデータ及び関連資料（研究に関する手続き資料を含む）は、研究の終了を報告してから少なくとも5年間保管し、その後匿名化した状態で廃棄（消去）します。

研究の期間

2020年5月（研究許可後）～2021年3月

研究組織

この研究は島根大学医学部脳神経外科学講座が行います。

研究責任者（研究で利用する情報の管理責任者）：

島根大学医学部脳神経外科学講座 宮寄健史

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2020年12月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部脳神経外科学講座／附属病院脳神経外科 宮寄健史

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2245 FAX 0853-21-8954